日本機械学会 第38回計算力学講演会 参加報告書 M1 長尾侑輝

日本機械学会第38回計算力学講演会(CMD2025)に参加しました.

9月24日に開催地の長野へ移動しました。名古屋で新幹線から特急に乗り換えての移動で約6時間の長旅になりました。名古屋〜長野の特急は山の中を通るルートで景色がとても美しかったです。16時前に到着したため、ホテルにチェックインした後、駅周辺を散策しました。善光寺へ参拝し、動物園でたくさんの動物を見て心身を整えました。

9月25日に「電子・原子・マルチシミュレーションに基づく材料特性評価」というテーマのセッションに参加しました。私が研究で使用している第一原理計算を専門としている方も多く参加していました。普段は中々似た研究をしている方にお会いすることがないため新鮮でした。口頭発表では、いつもとは少し違う角度からの質問をいただき上手く答えられなかったものもありましたが、大変勉強になりました。他の方の発表では、第一原理計算に関する研究やフォノン散乱に関する研究など、自身の研究と関連するテーマも多くとても興味深かったです。

学会には1日のみの参加でしたが、自分に不足している知識や発表の仕方などを再認識し、非常に有意義な機会となりました。今回の学会で得た知見を今後の研究に活かしていきたいです。



